

第96回関東学生陸上競技対校選手権大会  
要項

1. 主 催 関東学生陸上競技連盟
2. 後 援 読売新聞社
3. 特別協賛 セコム株式会社
4. 協 賛 サッポロビール株式会社 ミズノ株式会社 敷島製パン株式会社 トヨタ自動車株式会社
5. 運営協力 神奈川陸上競技協会
6. 期 日 平成29年5月25日(木)、26日(金)、27日(土)、28日(日)
7. 場 所 日産スタジアム 日産スタジアム付設ハーフマラソンコース  
日産スタジアム付帯投てき場 (ハンマー投、十種競技)
8. 競技種目 <男子1部・2部・3部-23種目>  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、ハーフマラソン、110mH、400mH、3000mSC、  
10000mW、4×100mR、4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、  
やり投、十種競技  
  
<女子1部・2部-22種目>  
100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、100mH、400mH、3000mSC、10000mW、4×100mR、  
4×400mR、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技
9. 参加資格 1) 平成29年度関東学生陸上競技連盟登録者で、本大会出場回数が通算4回未満である者に限る。  
なお、出場とはエントリーした時点で出場とする。ただし、別個加盟の大学院の競技者は、  
学部での出場回数に関係なく新たに4回まで出場できる。  
2) 平成28年1月1日(金)より申込期日前日までに別に定める参加標準記録を突破した者。  
3) 男子は1校1種目3名以内(標準記録Aに達した者が出場するならば、あと1名標準記録Bに  
達した者が出場でき、標準記録Aに達した者のいない種目では、標準記録Bに達した者が1名  
出場できる)とする。なお、出場可能な組み合わせは以下の通りである。  
(A・A・A) (A・A・B) (A・A) (A・B) (A) (B)  
4) 女子は1校1種目3名以内で参加標準記録に達した者とする。  
5) 400m(含ハードル)までの記録は、電気計時(写真判定装置)で計測した記録のみ有効とする。  
6) ハーフマラソン、10000mWは参加標準記録に達した者1校3名以内とする。  
7) 4×100mR、4×400mRは1校1チームとし、6名連記できる。  
8) 個人の出場種目数の制限は設けない。  
9) リレー種目の資格記録は、有効期間内であれば前年度(平成28年度)登録者が編成  
メンバーに含まれている記録でも良い。
10. 参加料 1) 出場者1種目1名につき2,000円、ハーフマラソン、混成競技は1名につき2,500円、  
リレーは1チーム3,000円とする。なお、男子3部、女子2部に関しては全種目半額とする。  
2) 申込時に配付する請求書に従い、期日までに指定口座に振り込むこと。なお、一度振り込  
まれた参加料は理由の如何に関わらず返金しない。ただし、中止となった種目については  
返金を行う。

11. 申込期日及び場所 期日：平成 29 年 5 月 10 日（水）  
場所：コンベンション・ルーム AP 西新宿 5A
12. 申込方法 1) 本連盟ウェブサイトにて申込方法の詳細を掲載する。説明に従って申し込みを行うこと。ただし郵送による申し込みは一切受け付けない。  
2) エントリーシートに必要事項を入力し、申し込みの際に提出すること。なお、参加標準記録突破の確認のため、平成 29 年 1 月 1 日（日）～平成 29 年 5 月 9 日（火）に開催された競技会での記録を資格記録とする場合は、当該資格記録を樹立した公認競技会の主催者が発行する記録証（コピー可）、または当該競技会の結果が表示されたウェブサイト画面などを印刷し、申し込みの際に提出すること。ただし、本連盟及び公益社団法人日本学生陸上競技連合が主催する競技会の記録により申し込む場合には不要。また、大学 1 年生をエントリーする場合は必ず提出すること。なお、申込受付後の資格審査で不備等が発覚した場合は失格として取り扱うことがある。  
3) 申込受付後の競技者の変更は、いかなる理由があっても一切認めない。
13. 表彰 1) 男子 1 部総合優勝校に総合優勝杯及び総合優勝旗、同 2 部総合優勝校、同 3 部総合優勝校に総合優勝杯、女子 1 部総合優勝校に総合優勝杯及び総合優勝旗、同 2 部総合優勝校に総合優勝杯、男子 1 部トラック、フィールド、多種目、同 2 部トラック、フィールド及び女子 1 部トラック、フィールド、多種目優勝校にはそれぞれ優勝杯を授与する。  
2) 全競技終了後、本大会最優秀選手を男子 1 部、同 2 部及び女子 1 部より各 1 名選出し、表彰する。  
3) 男子 1 部、同 2 部及び女子 1 部の選手権獲得者には優勝杯、3 位までの入賞者にはメダル、8 位までの入賞者には賞状を授与する。また、男子 3 部及び女子 2 部の 3 位までの入賞者には賞状を授与する。  
4) 多種目優勝校が複数となった場合は、該当校全てを多種目優勝としてトロフィーは持ち回りとする。
14. 対校得点及び順位 1) 総合、トラック、フィールド優勝校は、最多得点校 1 校とする。  
2) 得点は、男子 1 部、同 2 部及び女子 1 部は、1 位 8 点、2 位 7 点、以下 6、5、4、3、2、1 点とする。また、男子 3 部及び女子 2 部は、1 位 3 点、2 位 2 点、3 位 1 点とする。同順位により、対校得点を割る場合には小数計算（ただし、得点が小数計算で算出できない場合は分数計算とする）を行う。  
3) 最多得点校が 2 校以上ある場合は、各種目の上位入賞者が多い順で決定する。これで決定しない場合は男女ともに 4×400mR の順位で決定する。  
4) 3) によって、優勝校が 1 校に決定しない場合は、本連盟評議員会の諮問を経て本連盟幹事会が決定する。  
5) 2 位以下の順位は得点順とし、同得点の場合は 3) に準じて決定する。これで決定しない場合は、同順位とする。  
6) 男子 1 部、同 2 部の入れ替えは、2 部優勝校と 2 位が次回大会 1 部に昇格する。また 1 部においては下位の 2 校が 2 部に降格する。また 1 部最下位校が無得点で 3 校以上となった場合は、その全大学が 2 部に降格し、同数の 2 部上位校が 1 部に昇格する。また、1 部最下位校が同得点で 3 校以上並び、3) によっても順位がつかない場合は抽選により 2 校が 2 部に降格し、同数の 2 部上位校が 1 部に昇格する。
15. 代表者会議 1) 以下の通り代表者会議を行う。その場でナンバーカード、プログラムを配付し、確認事項を伝達するので、参加校の代表者は必ず出席すること。  
期日：平成 29 年 5 月 24 日（水） 18:30～  
場所：岩崎学園新横浜 1 号館リバブルホール  
2) この会議において棄権を申し出た場合はこれを承認する。

16. ドーピング検査
- 1) ドーピングコントロール  
日本アンチ・ドーピング規程に基づいて行われる。尚、本大会の前もしくは後のドーピング検査では、尿又は血液（或いは両方）の採取が行われる。該当者は指示に従って検査を受けること。競技会時、ドーピング検査の対象となった場合、顔写真付きの本人確認書類が必要となる。顔写真のついた学生証、運転免許証、顔写真が鮮明なパスポートコピーなどを持参すること。
  - 2) TUE 申請  
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療目的使用に係る除外措置（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト（<http://www.jaaf.or.jp/medical/index.html>）、又は日本アンチ・ドーピング機構ウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。
  - 3) 未成年競技者親権者からのドーピング検査に対する同意書の取得  
未成年競技者（平成 29 年 5 月 25 日（木）時点で 20 歳未満）が競技会に参加する際、親権者からドーピング検査に関する同意書を取得する事が必要となる。
    - ・ 本大会に参加する未成年競技者は、未成年者同意書（本連盟ウェブサイトに掲載）を熟読し、署名、捺印の上、同意書原本を大会に持参し、携帯すること。
    - ・ 未成年競技者はドーピング検査に指名された時に、原本をドーピングコントロールステーションにて、NFR（大会医事代表）に提出すること。提出は未成年時に 1 回のみで、同意書の提出後に再びドーピング検査に指名された場合は、すでに原本を提出済みであることを NFR に申し出ること。会場において、原本の提出がなくとも、検査は行われるが、検査後 7 日以内に日本陸上競技連盟事務局に原本を提出すること。
17. 注意事項
- 1) 本大会は、2017 年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに本大会申し合わせ事項により実施する。
  - 2) ハーフマラソンにおいて、周回コースに入ってからその途中で先頭より 1 周回以上遅れた競技者、または、1 時間 4 分を経過してなお残り 1 周に達しない競技者はレースを中止させる。先頭とは当該競技者と同一時刻にスタートした者を指し、周回遅れは周回コース離脱点で判定するものとする。ただし、先頭から 30 番目までの競技者は周回遅れになっても失格とはせず、最後までレースを続行させる。
  - 3) 投てき種目の練習は 1 回につき 1 人 1 分以内とする。
  - 4) 競技中に発生した障害、疾病についての応急処置は主催者で行うがそれ以後の責任は一切負わない。ただし、平成 29 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。
18. その他
- 1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、番組編成及びプログラム作成、記録発表、公式ウェブサイトその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
  - 2) 大会の写真・映像・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会プログラム・ポスター及び、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
19. 連絡先 関東学生陸上競技連盟  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-29-9 日本パーティビル 4F  
TEL : 03-5411-1488 FAX : 03-5411-1499  
MAIL : kgrr@star.odn.ne.jp  
(土日・祝日を除く 10 時～20 時)

関東学生陸上競技連盟